

| ビジョンに掲げた5年間の取組 | | 令和元年度の取組 | 取組団体 | 取組実績等 | 添付資料 |
|-------------------|---------------------------|--|---|--|------|
| 水辺整備と湖辺面の利活用 | 砂浜の整備 | ・沿岸域の一部(下諏訪町)において覆砂の試行 | 諏訪建設事務所 | ・L=65m、W=30m、V=980 m ³ | |
| | 治水・利水浚渫 | ・流入河川や河口部等を中心とした治水・利水浚渫 | 諏訪建設事務所 | ・上川や砥川など流入河川にて土砂の堆積状況に応じて実施 | |
| | 水面の利活用 | ・防災拠点整備に伴う護岸整備 | 諏訪建設事務所 | ・Gゾーン(下諏訪町)における護岸工事の推進 | |
| | | ・健康スポーツ施設整備 | 下諏訪町 | ・諏訪湖活用拠点(水上防災拠点・艇庫)建設工事(R2.3.25 しゅん工) | |
| | 水辺空間を活かした賑わいの創出や魅力あるまちづくり | ・「河川空間のオープン化」に向けた取組支援 | 諏訪地域振興局・諏訪建設事務所・ | ・河川空間オープン化先進地視察 岡崎市乙川(R1.9.19) ・諏訪湖かわまちづくり上諏訪地区協議会への参加(R1.12.18) ・河川空間オープン化に係る2市1町打合せの開催(R1.8.6、R2.2.13) | |
| | | | 諏訪市 | ○「諏訪湖かわまちづくり上諏訪地区協議会」設置(R1.12.18) | |
| | | ・河川空間のオープン化、水辺カフェの調査、研究 | あってもいいな夢工場湖の驛プロジェクト | ・河川空間のオープン化に向けた、水辺カフェの調査、研究 | |
| | | ○諏訪湖ミズベリング開発に関連する研究会・講演会・先進地事例等の紹介 ○ミズベリング会議の開催 ○水辺利用の企画及び立案作成 ○社会実験(全国一斉の水辺で乾杯を実施) | 一般社団法人諏訪湖ミズベリング振興協会 | ○諏訪湖ミズベリング開発に関連する研究会・講演会・先進地事例等の紹介 国土交通省とミズベリング事務局が主催する会議に参加。 全国のミズベリング先進地を見学。ミズベリング講演会・かわまち講演会に参加。 ○ミズベリング会議の開催 令和2年3月13日にミズベリングフォーラム会議を開催予定だったが新型コロナ感染拡大を防ぐため自粛延期 内容は乙川のミズベリングを实践された岩ヶ谷さんとミズベリング事務局の水辺総研の岩本さんをお招きして諏訪湖で楽しいことをするための勉強会を予定 ○水辺利用の企画及び立案作成 諏訪市かわまちづくり協議会に企画プラン提出 ○社会実験(全国一斉の水辺で乾杯を実施) 湖上栈橋バーベキュー社会実験 8月7日下諏訪町赤砂テラスにて下諏訪町の協力を得て8月7日7時7分にミズべで乾杯を全国実施より1か月遅れで開催 | |
| | | ・「健康スポーツゾーン」の活用による健康増進事業(諏訪湖活用推進事業)の開催 | 下諏訪町 | ・湖畔に設置した健康器具などを使った運動講座の開催(4~6月、9月~11月) ・ジョギングロードでのノルディックウォーキング教室の開催(4月~3月 冬季を除く) | |
| | | ・湖岸周辺設備等の管理、整備 | 下諏訪町 | ・諏訪湖岸の街路灯更新、芝等の管理、赤砂崎公園の整備 ・湖畔における観光客等の周遊を促進するため、赤砂崎公園においてサマーナイトイルミネーションを装飾設置(7/19~9/8) | |
| ・人工渚の活用 | | あってもいいな夢工場湖の驛プロジェクト | ・水遊びのできる水辺づくり(6/2,9,16,23,30,7/7 参加者 会員他市民 30名) ・イベント「魚のつかみ取り」(7/14 参加者 一般市民 60名) | | |
| ・第24回諏訪湖一周ウォークの開催 | | 諏訪市 諏訪湖一周ウォーク実行委員会 | ・「自然と文化に親しみ、健康と友情を育む、ふれあいウォーク」をテーマに、諏訪地域はもちろん、県内外から参加があるウォーキングイベント。 ・第24回は「諏訪湖の日」関連イベントとして開催し、諏訪湖周の景色を楽しみながら、環境について考えるきっかけになった。 【開催日】令和元年9月22日(日) 【参加者数】1,221人 | | |

| ビジョンに掲げた5年間の取組 | | 令和元年度の取組 | 取組団体 | 取組実績等 | 添付資料 |
|--------------------|--------------------|--|--|---|---|
| 諏訪湖周サイクリングロード「整備推進 | サイクリングロードの整備 | ・諏訪湖周サイクリングロードの整備 | 諏訪建設事務所 | ・A 区間(岡谷市)における測量設計の推進 ・B 区間(諏訪市)における工事の推進 | |
| | | | 岡谷市 | ・諏訪湖周自転車活用推進計画に基づき、下諏訪境からサイクリングロード整備工事に着手 | |
| | | | 諏訪市 | ・サイクリングロード整備に伴う関係機関との協議 ・ヨットハーバーから下諏訪境までの区間について詳細設計を実施 | |
| | | | 下諏訪町 | ・サイクリングロード整備に伴う関係機関との協議 ・サイクリングロード整備に伴う車道付替え工事(砥川橋先から湖岸十四瀬川橋の一部区間) (関連事業) ・未整備区間のジョギングロードを整備(砥川橋先から湖岸十四瀬川橋) | |
| | | ・諏訪湖周サイクリングロード検討会議の定期開催 | 諏訪建設事務所・岡谷市・諏訪市・下諏訪町 | ・3回開催(7/10、1/17、3/3) | |
| | | ・サイクルスタンドの設置 | 諏訪湖八ヶ岳自転車活用推進協議会 | ・自転車利用促進のための環境づくりとして、サイクルスタンドを設置(34箇所) ※ 昨年度設置分を含めると計65箇所に設置済 | |
| | ・サイクリングガイドの養成 | | ・サイクリングガイド養成講座の参加者を広く募集し、11月に1泊2日の日程で実施(受講者13名) | | |
| | ガイドサイクリング民間団体等との連携 | ・サイクルツーリズムの推進 ・サイクリングガイドの養成(再掲) | 諏訪地域振興局 | ○県外からの観光客誘致を目的として、サイクリングルートを構築し、ルートマップを作成及び配布するとともに、都内2箇所にてPRを実施する予定(3/13・14) | |
| | | | 諏訪湖八ヶ岳自転車活用推進協議会 | ・サイクリングガイド養成講座の参加者を広く募集し、11月に1泊2日の日程で実施(受講者13名) | |
| | 観光活性化のための整備 | カヌー等民間団体との連携 | ○他の団体等とも連携して、諏訪湖及び湖周小河川でのカヤック・カヌー体験講習の実施(4月、6月、9月、10月台風のため中止) 諏訪市内を流れる河川を水辺から見直し、【水郷の街】として、その復活の可能性を探る(小河川の美化活動も含め) | 諏訪湖周水路復活漕ぎあるきプロジェクト | 湖周小河川の清掃活動などを行いながら、河川の持つ自然環境を観察・維持し、かつての水路としての機能をカヤック・カヌーを利用して【学びのフィールドワーク】として復活させ、中門川・衣の渡川・舟渡川・上川などをカヤックの周遊コースとして新たなアクティビティの創出を探る。 ○7月信州ネットさんと共同企画として衣渡川にてカヤック体験講習を実施 |
| 諏訪湖に関する情報発信 | | ・長野県ホームページ、長野県魅力発信ブログなどによる情報発信 ○諏訪湖創生ビジョンロゴマークを公募し、各団体の取組を一体的・効果的に発信 ○公式インスタグラムを開設し、諏訪湖の“インスタ映え”する美しい風景や情報を、国内・国外に向け発信 | 諏訪地域振興局 | ・ロゴマーク公募・決定(5/24~7/12 募集、10代~80代まで61点の作品応募 8/13 最優秀賞1点、優秀賞5点決定) ・公式インスタグラム及び公式フェイスブック3月開設(コロナウイルスの状況を踏まえ、4月プレスリリース予定) | |
| インフラツーリズム | | ・舟通しの活用の調査・研究 | あってもいいな夢工場湖の驛プロジェクト | ・船通しの活用、調査研究、体験乗船会(10/26 予定→台風のため中止) | |
| 芸術・文化施設との連携 | | ・「諏訪湖まちじゅう芸術祭」等イベントの支援、協力 | 諏訪商工会議所 | ・9月14日~23日まで開催した「諏訪湖まちじゅう芸術祭2019」への支援、協力 | |
| | | ・Web版「諏訪地域の縄文遺跡分布図」作成(諏訪湖底の「曾根遺跡」を含む) ・「すわ大昔フォーラム」諏訪の歴史・考古学講座(諏訪市博物館・ふるさと文化を語り継ぐ会と共催) | (一社)大昔調査会 曾根遺跡研究会 | ・ふるさと文化を語り継ぐ会との協働で、Web版「諏訪地域の縄文遺跡分布図」を作成し公開した。 ・諏訪市博物館を会場とする「すわ大昔フォーラム」にて、「諏訪湖と諏訪盆地の形成」や、湖底「曾根遺跡」について市民とともに学習する機会を持った。 | |